

日本歯科麻酔学会雑誌

JOURNAL OF JAPANESE DENTAL SOCIETY OF ANESTHESIOLOGY

2020年
第48巻抄録号

第48回 日本歯科麻酔学会総会・学術集会
(オンライン開催)

会期：2020年10月10日(土)～11月10日(火)

プログラム・抄録

日 齒 麻 誌

J. Jpn. Dent. Soc.
Anesthesiol.

一般社団法人 日本歯科麻酔学会

<http://kokuhoken.net/jdsa/>



第 48 回

日本歯科麻酔学会総会・学術集会

The 48th Annual Meeting of the Japanese Dental Society of Anesthesiology

会 長 北 畑 洋

徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯科麻酔科学分野 教授

プログラム・抄録集

Program and Abstracts

会 期 2020 年 10 月 10 日 (土)～11 月 10 日 (火)

第48回日本歯科麻酔学会総会・学術集会オンライン開催にあたって

会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大にあつて不自由な日常生活を強いられ、臨床現場でも大変な思いをされていることと拝察申し上げます。

この度、第48回日本歯科麻酔学会総会・学術集会を2020年10月9日（金）から「アスティとくしま」において、徳島、そして四国で初めて開催するべく準備を進めてまいりましたが、感染症拡大の収束が見通せず、現地、徳島での開催を断念しオンライン開催とすることとなりました。特別講演・シンポジウム等の座長および演者の先生方をはじめ多くの皆様には、大変ご苦勞をお掛けいたしました。ご協力に感謝申し上げます。また会員の皆様にも、色々にご不便をおかけすることもあるかと思いますが何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

今回のテーマは、「明日につなぐ歯科麻酔科学 —フロンティアを目指して—」といたしました。専門医機構による新たな専門医制度が始まろうとしており、国民からも理解される質を担保した本当の意味でのプロフェッショナルが求められています。これからの厳しい時代を生き抜くためには、個々が生涯学習を通じて専門的資質を高め、チーム医療で必須の立場であることを自ら証明することが必要です。「フロンティア」には最先端“the state of the art”という意味と新たな領域という2つの意味があります。学術集会の講演、講習会を通じて会員の皆様の各分野における知識と技術のupdateをはかり、若い先生方には幅広く活躍できる道を切り拓き令和の時代に引き継いでいってほしいという願いを込めています。

本学会にとってオンライン開催は初めてのことであり、戸惑うことも多くありますが、できる限り会員の皆様にとって有意義な学術集会になるよう願っています。今回はWeb配信上の安全性ならびに編集作業等も踏まえてオンデマンド形式のWeb開催といたしました。制約がある中で、より魅力的な開催にするため、各シンポジウムや最優秀発表賞（デンツプライシロナ賞）候補演題発表は、討論を含めた録画を行い、Live配信のような形で視聴できるようにいたします。今年、Web開催されたリフレッシャーコースでの参加者のご意見も取り入れ、動画の視聴は自由に巻き戻しや早送りができるようになっていきます。

特別講演では、宇宙栄養学で有名でマスコミにも登場する二川 健先生にフレイルに通じる無重力状態での筋萎縮に関して、また小坂橋俊哉先生には日本麻酔学会理事長として日本歯科麻酔学会と日本麻酔学会、両学会の今後についてお話いただきます。教育講演/教育講座は“up to date”シリーズとして、各分野のエキスパートの先生方に最新の知見やpro/conを分かりやすく解説していただきます。日本小児麻酔学会理事長の鈴木康之先生による「小児麻酔」をはじめ、「歯科麻酔科医のための循環器疾患」「呼吸管理」「悪性高熱症」などトピックス満載です。久保田康耶記念講演は、吉田和市先生がセボフルランに関する研究について講演され、その他にも学会企画として宿題報告、学会企画教育講座が行われます。シンポジウムは広報委員会/社会保険委員会合同企画の「歯科麻酔に寄せる社会からの期待にどう応えるか」、認定歯科衛生士審査委員会の企画による「学会認定衛生士の可能性」、「静脈内鎮静法、何を求めるか、何が求められるか」と題して、ベテラン司会者にご登場願ひ、活発な討論を繰り広げていただきます。歯科麻酔専門医・認定医の規則が改正され、2020年より認定医・専門医資格更新要件の一つに、認定講習会・リフレッシャーコース受講が義務化されました。今回は2つの認定講習会を予定しており、会期中に4単位獲得できます。ぜひ早めの申込をお願いいたします。また一般演題は、今回初めて電子ポスター（ePoster）を導入いたしました。既に多くの学会で行われており、

Web開催にも最適の方法です。

With コロナの時代、旅費を削減でき各自が自由な時間に自由な場所から、繰り返し視聴できるスタイルはWeb開催の利点で、これからの学術集会のニュースタンダードとなっていくのかもしれませんが、今回のWeb開催が新たな学術集会の「フロンティア」への礎となり、未来の歯科麻酔学会へ繋がっていくことを期待しています。

徳島の魅力は、その雄大な自然と美味しい食べ物です。その名の通り（鳴る門）大きな音を立てて激流が流れる壮大な鳴門海峡の渦潮や平家の落人が作った秘境祖谷のかずら橋、徳島ラーメン、鳴門鯛、阿波尾鶏、祖谷そば、なると金時、阿波牛や鳴門ワカメなどグルメも盛り沢山です。阿波踊りはもちろん、米津玄師さんの紅白中継でも注目された大塚国際美術館など見所満載です。

会員の皆様に、徳島に直接お越しいただけられないのは本当に残念でありませんが、バーチャルに徳島の魅力をお楽しみいただけるようなコンテンツも準備しております。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックは過去に経験したことのない国難であり、会員の皆様のご協力がこれほど必要な総会開催は過去にはありません。ぜひ多くの会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第48回日本歯科麻酔学会総会・学術集会

会長 北畑 洋

徳島大学病院副病院長／

徳島大学大学院医歯薬学研究部歯科麻酔科学分野教授